



震災というバリアも乗り越えて

障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指す音楽祭。
 合い言葉は「みんながって みんないい」。とっておきの音楽祭が、少しでも社会を変えるチカラとなり、
 一日でも早く「あなた」そして「わたしたち」の心からの笑顔が戻ることを願っています。



第12回

とっておきの 音楽祭

VERY SPECIAL
MUSIC FESTIVAL

2012年 **6月3日** 日

● **ストリート演奏** 午前10時30分～午後5時(予定)

◎仙台市民広場(フィナーレ会場にも使用) ◎定禅寺通り ◎勾当台公園
 ◎一番町四丁目商店街 ◎ぶらんど〜むー一番町商店街 ◎サンモール一番町商店街
 ◎せんだいメディアテーク1F オープンスクエア ◎仙台マークワンビル など
 各ステージにMC(司会)と手話のできるボランティアがおります。

● **フィナーレ** 午後5時30分～午後7時(予定)

28ステージ 286グループ参加(予定)

■後援(一部申請中)
 宮城県、仙台市、仙台商工会議所、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県社会福祉協議会、仙台市社会福祉協議会、
 仙台市民文化事業団、宮城県身体障害者福祉協会、仙台市障害者福祉協会、宮城県知的障害者福祉協会、
 宮城県手をつなぐ育成会、仙台市手をつなぐ育成会、仙台市知的障害者関係団体連絡協議会、
 仙台市知的障害者芸術文化協会、宮城県精神障がい者家族連合会、NPO法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会、
 宮城県障害者スポーツ協会、仙台市障害者スポーツ協会、宮城県重症心身障害児(者)を守る会、
 NPO法人しょうがい福祉ネット仙台、みやぎ生活協同組合、NPO法人スペシャルオリンピックス日本・宮城、
 宮城県ろうあ協会、仙台市聴覚障害者協会、河北新報社、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、
 産経新聞東北総局、日本経済新聞社仙台支局、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、
 KHB東北放送、Date fm、ラジオ3FM76.2、fmいずみ797、せんだいたウン情報 S-style、仙台発・大人の情報誌りらく

■協力(予定)
 定禅寺通街づくり協議会、ハロー定禅寺村、一番町四丁目商店街振興組合、一番町一番町商店街振興組合、
 サンモール一番町商店街振興組合、おおまち商店街振興組合、定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会、
 仙台ゴスペルフェスティバル実行委員会、仙臺すずめ踊り連盟、せんだいメディアテーク、全国手話通訳問題研究会宮城県支部、
 日本デザイナー芸術学院仙台校、仙台コミュニケーションアート専門学校、NPO法人ゆにふりみやぎ、NPO法人日本バリアフリー協会、
 宮城県手話サークル連絡協議会、資テト、専門学校デジタルアーツ仙台、仙台保健福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校、
 とっておきの音楽祭 in かのや実行委員会、とっておきの音楽祭 in くりはら実行委員会、とっておきの音楽祭 in 南達実行委員会、
 とっておきの音楽祭 in 東まつしま実行委員会、とっておきの音楽祭 in ふくしま実行委員会、
 とっておきの音楽祭 in 南相馬実行委員会、とっておきの音楽祭 in やまがた実行委員会

主催 **とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI** 〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6F
 tel 022-265-0980 fax 022-716-5717
 info@totteokino-ongakusai.jp http://totteokino-ongakusai.jp

共催 **NPO法人オハイエ・プロダクション** 〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6F
 tel/fax 022-716-5717
 info@ohaie-pro.org

震災というバリアも乗り越えて

とっておきの音楽祭は、障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、心のバリアフリーを目指す音楽祭です。昨年、これまでの社会の様々なバリアに加え、「震災」というバリアも私たちの前に忽然と現れました。これらを打ち壊すのは容易ではありません。しかし、「あの日」から86日目の2011年6月5日、多くの方のご支援、ご協力により第11回とっておきの音楽祭を開催し、確かに音楽の持つ底力を信じることができました。

とっておきの音楽祭が、少しでも社会を変えるチカラとなり、一日でも早く心からの笑顔が戻ることを願っています。音楽のチカラは「あなた」そして「わたしたち」のためにあります。この音楽祭をみなさんと共に創っていきます。

ロンドンと被災地を結ぶ歌

—Our Song— 復興支援CD 緊急発売!

ヨーロッパでマルチタレントとして活躍しているロンドン在住の鈴木ナオミは被災した子供たちの支援活動を積極的に行っていますが、その彼女が被災地の人々の言葉を紡いで作詞とボーカルを担当、グラミー賞受賞のシンプリー・レッド、ジェフ・ベック、デヴィッド・ボウイ、ルチアーノ・パヴァロッティなどのプロデュースを担当したアンディ・ライトが作曲、演奏では斉藤ノブ、西川進も参加、そして仙台の子どもたちの合唱というロンドンと東北を結んだ歌が、復興支援のCDとなります。5月26日リリース予定。制作・プロデュースは、NPO法人オハイエ・プロダクツ。その収益で、とっておきの音楽祭と子供たちの音楽プロジェクトを支援します。「音楽復興CD制作スポンサー」を募集しており、このお問い合わせは、with_project@smf311.jp。音楽祭当日も販売します。

とっておきの音楽祭 SENDAI2012 ガイドブック

出演団体、タイムスケジュール、バリアフリーマップなど、様々な情報を満載したガイドブックを5月末から、せんだいメディアテーク、仙台市民活動サポートセンターなどで配布します。

LIVE ハマウタ in とっておきの音楽祭 2012

あんべ光俊は、これまで被災地各地で、地元のミュージシャンをゲストに復興応援ツアーをしてきました。今回はとっておきの音楽祭前夜祭として、日本の民謡を新しいスタイルでワールドミュージックとしてアメリカのコロラドから世界に発信している岩瀬明美、優美さとオリジナリティにあふれる魂のダンスパフォーマンスで長年アメリカで活動している原田龍一、地元仙台からは民謡歌手佐藤正義をゲストに、ソウルフルなハマウタを繰り広げます。また、会場には復興支援活動を紹介する写真の展示のほか、この1年間の支援活動と今後の課題を語り合うトークライブもあります。※出演者、内容は変更する場合があります。

会場	せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア
日時	2012年6月2日(土) 開場4時30分 開演5時
入場無料	先着200名様
主催	とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI
共催	NPO法人オハイエ・プロダクツ せんだいメディアテーク
助成	日本財団 ROAD プロジェクト
協力	被災障害者支援 NPO法人ゆめ風基金、被災地障がい者センターみやぎ

開催協力金・協賛広告のお願い

とっておきの音楽祭は、市民ボランティアの実行委員会が主催・運営し、県・市補助金、市民・企業のご協賛、カンパで開催されています。とっておきの音楽祭 SENDAI 2012 の開催の趣旨をご理解いただき、運営・開催にご支援いただくよう、なにとぞお願い申し上げます。お申し込み、詳細につきましては、実行委員会事務局にお問い合わせ下さるようお願いいたします。

●開催協力金

昨年、全国の皆様のおかげで、ようやく「とっておきの音楽祭 2011」を開催することができました。しかし今年も、開催に際し厳しい状況にあります。多くの皆様のご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

開催協力金は一年を通してお願いしていますが、5月10日(木)までお申込みいただけますと、今年のガイドブックにご芳名を掲載させていただきます。その後は、今年度の報告書に掲載させていただきます。詳細につきましては、事務局にお問い合わせいただくが、ホームページをご覧ください。ご協力・ご支援のほど、なにとぞよろしくお願いいたします。

開催協力金のお振込方法

[郵便局から振込をしていただく場合]

郵便振替口座 02240-3-48756(名義) とっておきの音楽祭実行委員会
※通信欄に、「開催協力金」と明記のうえ、お名前・ご連絡先をご記入ください。

[銀行からお振り込みをして頂く場合]

七十七銀行 旭ヶ丘支店 普通口座 9037713
(名義) とっておきの音楽祭実行委員会 実行委員長 伊藤清市

●協賛広告

5月末から配布するガイドブックに掲載させていただきます。要項・申込書は、ホームページよりダウンロード出来ますので、よろしくお願いいたします。

- ・お申し込み〆切 / 5月2日(水)
- ・データ原稿〆切 / 5月9日(水)

募集中

- ・飲食出店
- ・障害者施設、団体ブース
- ・当日ボランティア

詳しくは、ホームページをご覧ください。

とっておきの音楽祭

検索